



日本初！オープンウォーターオフロードトライアスロン

XTERRA JAPAN チャンピオンの小笠原プロ 監修のエキサイティングなコースレイアウトで開催！

The 1st

オフロードトライアスロン in 田原

OFF-ROAD TRIATHLON

2020.10.3 (sat) in TAHARA

メイン会場 愛知県田原市「白谷海浜公園」(Start/Goal)

渥美半島へようこそ！

陸海空のオールインワンでアウトドアスポーツを行える希有な渥美半島で

オフロードトライアスロンをお楽しみください！

アウトドアスポーツの持つ魅力や楽しみを田原市民の皆さんに広く知っていただき、子供たちの感性を育て、余暇のひとつとして楽しみ、県内外から来るアスリートに渥美半島の素晴らしさを感じていただけるイベントにします。僕自身が渥美半島の山と海に育てられ、自然の中から得られる様々な知識や体験が生きていく中で大きく役に立っています。

オフロードトライアスロンは山と海という繋がりのある自然を肌身で感じられ、自然に関心を持ってもらえる機会のある生涯スポーツだと思っています。

皆様のお力添えもいただきながら

OFF-ROAD TRIATHLON inTAHARAを盛り上げましょう！！

小笠原崇裕



©山中基嘉

主催

田原オフロードトライアスロン実行委員会

大会事務局
お問合せ

(株)あつまるタウン田原

〒441-3421 愛知県田原市田原町萱町 1 番地 セントファーレ3F (時間,9:00~18:00)
tel.0531 24-2345 / fax.0531 24-2346 / mail. att@tahara-tmo.com

メイン会場

白谷海浜公園

〒441-3436 愛知県田原市白磯 5 (START/GOAL)
(東名高速道路三ヶ日インターより約 1 時間 / 東名高速道路音羽蒲郡インターより約 1 時間)



エントリー・Official HP



Facebook

The 1st OFF-ROAD TRIATHLON in TAHARA 第1回 オフロードトライアスロンin田原 開催概要

本紙記事事項は、公式ホームページでもご覧いただけます。
エントリーは、ネットエントリーになりますので、表面右下のQRコードから公式ホームページへアクセスしてください。

【開催クラス・参加費】

クラス	実施内容	参加費	定員	参加資格
フル	スイム1,000m / バイク20.0km / ラン5.5km	25,000円	80名	16歳以上の男女
ライト	スイム 500m / バイク11.5km / ラン3.7km	15,000円	20名	
リレー	フルクラスの内容を2～3人で実施	30,000円	10チーム	

※参加費にはアワードパーティの食事代(飲料別途)と保険が含まれます。
※参加者以外のお食事代は食べ放題で大人3,000円、小学生以下1,500円(お申込み時に、同時に受付いたします。)

Early bird エントリー受付開始日から1か月間は、500円の早期割引期間です！

【表彰対象】

フルクラス 男子1～3位、女子1～3位
※年代表彰有(男子・女子各1位)(10～70歳代まで10歳ごと)

ライトクラス 男子1～3位、女子1～3位

リレークラス 総合1～3位

【コース区間】コースは大会当日に発表いたします。

種目	区間の総距離と地点
スイム	1,000m 白谷海浜公園
バイク	20.0km 白谷海浜公園～衣笠山～滝頭公園
ラン	5.5km 衣笠山～白谷海浜公園

【スケジュール】※スケジュールは競技の調整により変更の場合があります。

05:30 - 7:30	受付、チケットピックアップ、ナンバリング トランジションエリアオープン
07:30 - 8:00	競技説明会
08:00 - 8:20	スイム入水チェック
08:30 -	フル&リレースタート
08:50 -	ライトスタート
09:30	スイム制限時間(全クラス)
12:00	バイク制限時間(仁崎峠 フル&リレー)
12:30	バイク制限時間(白谷公民館 全クラス)
13:00	ラン往復制限時間(パラグライダー フル&リレー)
14:00	最後尾ゴール予定、全競技終了
13:00 - 17:00	アワードパーティー(表彰式、ビュッフェランチ)

ルールは必ずご確認ください

■必ず守る注意事項

大会当日以外ではコース走行は絶対におこなわないこと。
コーステープ、注意看板がある箇所には絶対に立ち入らないこと。
交通ルール、信号の厳守。信号の監視員、スタッフの誘導に必ず従うこと。
地元住民の通行を優先し、すれ違いの際は必ず徐行し挨拶をすること。
コース上で排他行為は絶対におこなわないこと。

■BASIC RULES

自然を大切に尊重すること。
トレーニング、レース中においてもハイカー等のオフロード参加者以外に注意し、迷惑をかけぬこと。
あくまでも「大会のために公共の一部を間借りさせてもらっている」ということを忘れぬこと。
レースではマーキングを自分でしっかり確認して進むこと。
体調不良、怪我やメカトラの場合は無理して進まぬこと。チャレンジの機会はまだ訪れます。
どんな時も楽しむこと！理不尽さを楽しむのが自然の中のオフロード。

■SWIM

ウェットスーツ、ライフジャケット(膨張式は不可)、バッグ型救命補助浮き具の着用義務。
泳ぐ、浮く以外で進んではいけない、コースロープや浮き輪につかまって休むことは許されるが、ロープを伝って進んではいけない。
手首、足首から先には何も装着してはいけない。フィンやパドル等。

■BIKE

電動アシスト付きバイクの使用は認めない。人力のみ。(電動コンボはOK)
こぐ、押す、担ぐ以外の方法で進んではいけない。
バイクをラックから出す前にヘルメットのストラップを装着し、バイクをラックに置いてからストラップを外す。
危険箇所が無理な追い越しを行わない。
シングルトラック(1人が通れるだけの細い道)では速い選手に後ろから声を掛けられたら必ず譲ること。
ドラフティングはペナルティになりません。
レースゼッケンに加工を施さないこと。レースゼッケンを必ず前面に装着すること。
メカトラは自分で対応すること。選手間でのアシストはOK。観客等からのアシストはNG。
コース上では警察、スタッフの指示に必ず従うこと。

■RUN

レースゼッケンを必ず体の前面に装着すること。
走る、歩く、這う、転がる以外の方法で進んではいけない。
危険箇所が無理な追い越しを行わない。コース上では警察、スタッフの指示に必ず従うこと。

■TRANSITION

エリアを示すラインを越えるまでバイクに乗らないこと。／エリアを示すラインの手前でバイクから降りること。
他人のスペースを侵略したり、置いてある物を動かさないこと。

■禁止行為

他の選手を妨害したり、スポーツマンらしくない振る舞いや、下品、汚い言葉を使った選手は警告、降格、失格の対象となる。
会場内でゴミの投棄や自然破壊、コース破壊などの行為があった場合は失格の対象となる。
イヤホン等による音楽を聴きながらのレースは禁止する。

■抗議

いかなる抗議もフィニッシュから1時間以内に文書で大会運営者に提出しなければならない。
抗議者は抗議内容をできるだけ詳細に書き、証明をして提出する。
口頭での抗議は一切受け付けない。

お願い ▶ 大会当日以外は、コース全域の
トレイルへの自転車乗り入れは厳禁です。



© 山中基嘉

記載の要項、ルールの他、注意事項やなどを、公式HPでご確認いただいたのち、お申し込みください。